



## 朝鮮がマネー・ロンダリング防止に関する金融行動グループに手紙



朝鮮語 / 英語 / 中国語 / ロシア語 / スペイン語 / 日本語

【平壤5月12日発朝鮮中央通信】朝鮮マネー・ロンダリング(資金洗浄)およびテロ資金支援防止のための国家調整委員会は、最近、米中央情報局(CIA)と南朝鮮のかいらい国家情報院が共謀、結託して強行したわれわれの最高首脳部を狙った特大型国家テロ陰謀が摘発されたことに関連して12日、マネー・ロンダリング防止に関する金融行動グループに手紙を送った。

手紙は、CIAと南朝鮮のかいらい国家情報院が共和国公民のキム某を買収した後、数回にわたって多額の不法なテロ資金を調達し、われわれの最高首脳部を狙った爆弾テロを強行することに関する指令を与えたとし、次のように強調した。

これは、われわれの最高首脳部を狙った米国と南朝鮮の情報機関の特大型国家テロ陰謀行為がこれ以上、放置できない危険極まりない段階に至ったということを示している。

世界的範囲でマネー・ロンダリング、テロおよび大量殺りく兵器拡散資金支援防止を使命としているマネー・ロンダリング防止に関する金融行動グループも、米国と南朝鮮の情報機関が共謀、結託して強行した今回の特大型国家テロ陰謀行為に当然な注意を払い、それを防止すべき責任を負っていると見なす。

国際金融監督機構側はあらゆる形態のテロ資金支援行為を犯罪視すべきだという国際的基準の要求事項通り、今回の特大型テロ陰謀行為を手配し、共謀した国々を問題視し、早急な対応措置を取り、テロ陰謀の組織者、加担者、追従者を最後の一人まで摘発して厳罰に処することに積極的に協力すべきであろう。

今回、わが国で特大型テロ陰謀行為が適時に摘発、粉碎されることができたのはマネー・ロンダリングとテロを防止するための法と規定を厳格に制定し、その徹底した施行のための国家的な体系を整然と確立して運営してきた結果である。

手紙は、機構側がわれわれのアピールに関心を払ってくれることを再び強く求めつつ、今後も同機構との緊密な協力の下でマネー・ロンダリング、テロおよび大量殺りく兵器拡散資金支援防止のための国際的基準を誠実に履行することによって、テロを根絶するための国際社会の努力に積極的に寄与するとの確信を表明した。――